



今月のオススメ図書を紹介

図書館情報

きくがわ電子図書館(右記)では、スマートフォンやパソコンからいつでも本を借りることができます。



オススメBooks

一般



菊小

豆は煮えたか

あさい 朝井 まかて／著
文藝春秋

水茶屋女将のお玉には、人の掌に触れると、その人の少し先の未来が見える力があります。店には悩みを抱えた人たちが「豆は煮えたか」を合言葉に訪れ、その不思議な力に導かれていきます。お玉をはじめ、特別な力を持つ人たちの連作短編集です。

児童



菊小

ようかいむらのアイスクリーム屋さん

たかい よしかず／作・絵
国土社

雪女のぶると座敷童のわらしが協力して開いたアイスクリーム屋は大繁盛！個性的な妖怪の注文に力を合わせて応え、最後はみんなで特大ケーキを作ってお祝いします。仲間の協力と絆の大切さを伝える温かい絵本です。

電子書籍



頭がよくなる! 時間の使い方

かげやま ひでお 陰山 英男／監修
小学館

小学生のトキオは、宿題はしょっちゅう忘れ、サッカーの練習も遅刻。すっかりみんなからの信頼を失ってしまいます。そこに、デキル王国の執事・ミミットがやってきた! 時間に関するお悩み解決のヒントになる一冊です。

電子雑誌



このアイコンが印刷

男の隠れ家 2026年 5月号 さすらい、ひとり旅のすすめ。

三栄

旅・グルメ・趣味・こだわりのライフスタイルなどを紹介する、知的好奇心旺盛な大人のための雑誌です。今回の特集はひとり旅。国内から海外まで、椎名誠さんをはじめ旅の達人たちのエッセイ20編が掲載されています。

Information

■夏休みの宿題に図書館を活用しよう!

図書館には、自由研究や工作のヒントになる本の他、読書感想文の課題図書など、夏休みにぴったりの本を用意しています。読みたい本が見つからないときは、カウンターの司書に声をかけてください。ぜひ、お気に入りの1冊を見つけに、図書館へ来てください。

■第38回「戦争体験を伝える会」の展示を開催します

菊川市の郷土研究団体「菊川市戦争体験を伝える会」が、「郷土と戦争」をテーマにした展示を開催します。会場には、東京から菊川市内へ集団疎開してきた児童が過ごした寺や市内にある防空壕跡地の写真などの資料およそ50点を展示。戦争の怖さや平和の尊さを伝えます。

期間 8月12日(水)～23日(日)

※月曜休館

時間 午前10時～午後4時

会場 菊川文庫 2階展示室

問い合わせ

菊川市戦争体験を伝える会 代表 北原 勤 (☎35-2940)



わたしのイチオシこの本

イチオシ本

すいぞう 君の臓腑をたべたい
すみの 住野よる／著 双葉社

本の紹介者

子ども司書
あやめ 平井 綾芽さん(小学6年生・牛淵)

イチオシの理由

臓腑の病で余命わずかな高校生「桜良」と、偶然彼女の日記を拾った「僕」。二人は秘密を共有し、ともに残された時間の中で生と死、そして本当の幸せの意味を見つけていく、切なくも温かい物語です。病気と闘う「桜良」を見て勇気づけられました。主人公と同世代の皆さんに読んでほしい作品です。



読んでみてね



▼問い合わせ

菊川文庫(☎36-2220)

小笠図書館(☎73-1132)

開館時間▶午前10時～午後6時(両館共通)

▼8月の休館日(両館共通)

毎週月曜日 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
休館中はブックポストに返却してください。※本に限る



◀ホーム
ページ



◀LINE



◀X